# 荒瀬ダム

荒瀬ダムは、平成16年度から平成29年度にかけて国営肝属中部土地改良事業により、 一級河川肝属川水系荒瀬川の鹿児島県肝属郡肝付町波見地内に、農林水産省が農業用 ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。



## 【ダムの諸元】

位 置	鹿児島県肝属郡肝付町波見地内				
河川名	一級河川肝属川水系荒瀬川				
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム			目的	農業用水 小水力発電
堤 高	65.6 m	総貯水量	2,580 <b>←</b> m³		
堤 長	407.5 m	有効貯水量	2, 180 <b>∓</b> m³		
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	$7.86 \text{ km}^2$		
堤 体 積	1,741 千m³	満水面積	0.	$15 \text{ km}^2$	

## 警報 設備

## 荒瀬ダム警報局及び警報用掲示板位置図



#### 警報局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに5箇所の放流警報局を設置しています。

## 警報用掲示板



河川利用者にダムからの 放流警報を知らせるため の警報看板で、ダム下流 の河川沿いに7箇所設置 しています。

### 警 報 車



ダムからの放流による 増水を、川を利用して いる人たちへ警報車に より避難の呼びかけを 行います。